





<b>豊田市</b>	所属議員	吉野、作元、中村、古木、塩谷、日當、鈴木、中尾、倉山、山本
------------	------	-------------------------------

産業目線

【活動選定項目】	①カーボンニュートラル(CN)への対応	
<b>具体的取り組み項目</b>	①国からの「地域脱炭素ロードマップ」に対して、 <b>市独自で水素社会への取組を行う</b> など、先進的に活動を展開する。 ②豊田市環境基本計画や豊田市地球温暖化防止行動計画に <b>具体的なシナリオや、期間途中での目標値を設定</b> し計画を進める。 ③他市との連携を図り、 <b>インフラ整備や環境配慮行動の促進</b> をおこなう。	
前回まで 活動状況	①ゼロカーボンシティを表明したが、大きな取組に関しては国からの指示待ち状態で、2050年に向けた取組に成っていない。 ②民間企業と協力した取組は行われているが、2050年までのロードマップやシナリオが無く活動期間内でどの様にと取組で行くのか不明。 ③県内他の自治体との協力体制があったが、現在連携が取られていない状況である	
今回 具体的活動	<p><b>I、国への要望活動</b></p> 1、11月16日、17日 会派10名・古本前衆議院議員・はまぐち参議院議員にて実施 2、要望先： <b>環境省</b> ・経済産業省・財務省・国土交通省・デジタル庁 <p><b>要望①、CNに向けた電動車・水素社会への対応</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電動車(EV/HV/PHV/FCV)の普及に向けた補助金・優遇税制の拡充</li> <li>・充電インフラ/水素ステーションの整備支援</li> </ul> <p><b>要望②、持続可能なものづくり産業への対応</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電動化にともなう業態転換への支援</li> <li>・LCA(ライフサイクルアセスメント)につながる脱炭素技術の研究開発支援</li> </ul> <p><b>要望③、クリーンエネルギー導入への対応</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギー研究開発支援の拡充</li> <li>・再生可能エネルギー導入補助金・優遇税制の拡充</li> </ul> <p><b>II、12月議会にて一般質問</b></p> 1、CNをテーマに <b>3人の議員</b> が、市の取組み状況や今後の整備に向けて提言を交えて一般質問を実施 <質問内容> (質問順) <b>①、公共建築物の変革期への対応</b> ・公共建築物へのカーボンニュートラル(CNとの整合、反映) <b>②、カーボンニュートラルへの取組の推進</b> ・豊田市脱炭素ロードマップの概要・研究開発促進 <b>③、再生可能エネルギーの取組方針</b> ・現状と目標 ・目標達成に向けた取組	 <p style="text-align: center;">環境省 山口大臣</p>  <p style="text-align: center;">①古木議員</p>  <p style="text-align: center;">②吉野議員</p>  <p style="text-align: center;">③日當議員</p>
今後の活動	・引き続き国県への働きかけを行っていく。 ・令和4年2月に2022年度に向けた政策要望の回答に向け各議会等での押し込みを図る。	